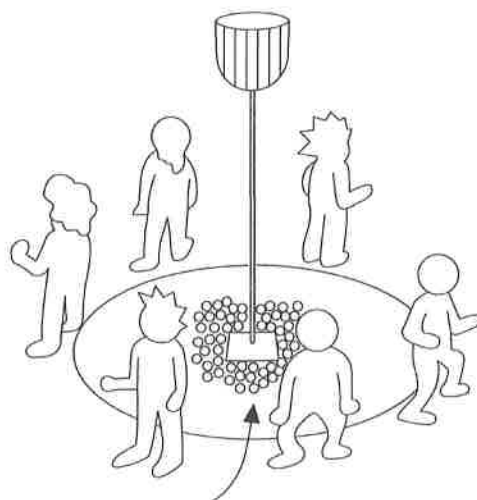
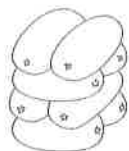


競技の流れ

①開始前

- ・アジャタボール（白玉）とアンカーボール（赤玉）をバスケット周辺に置きます。
- ・選手は所定の位置について準備します。
- ・投げやすいようボールを重ねて置いてもOKです。



※児童が競技する場合は、学年と人数に応じてアジャタボールの数を調整します。
例：一年生なら 49 個、六年生なら 99 個 など

アジャタボール × 99 個 アンカーボール × 1 個

②競技開始

- ・アジャタボール（白玉）を先に全て入れます。
- ・ボールを集める人、投げる人を分担すると効率的です。
- ・投げ方は自由ですが、ボールを重ねてまとめて投げたり、「おがみ投げ」をすると入りやすいです。



※禁止事項

- ・棒など他の道具を使う
- ・肩車や馬乗りしたり、ネットを揺らす
- ・アジャタボールより先にアンカーボールを入れる。



③最後はアンカーボール入れ

- ・アジャタボール（白玉）を全て入れてから、アンカーボール（赤玉）を投げて入ったら競技終了です。
- 競技開始からの時間を計測して、結果タイムで競争します。

※競技時間（3分）内にボールが全て入らなければ残ったボールの数で計測します。

